

～次代を担う力を持った人間の育成～

八王子市立恩方中学校

令和8年6月29日発行

第3号

校長 植田 恭正



恩方中だより

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/ongtj/>

「日々の備えと不断の努力を大切に」



紫陽花の彩りが雨に映え、木々の緑が一層深まる季節となりました。新年度が始まって三か月が過ぎ、生徒たちも学校生活に慣れ、それぞれの学級や部活動において充実した日々を送っています。一方で、慣れが生じるこの時期だからこそ、初心を忘れることなく、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

先日、北区の小学校において大規模な火災が発生しました。幸いにも人的被害はなかったものの、改めて災害はいつ、どこで起こるかわからないことを強く認識させられました。本校でも定期的に避難訓練を実施しておりますが、訓練は単なる行事ではなく、自らの命、そして周囲の人々の命を守るための大切な学びの機会です。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から防災意識を高く持ち、訓練の一つ一つに真剣に取り組んでいくことが何よりも重要であると考えております。

また、近隣地域では熊の目撃情報が相次いでおります。学校においても注意喚起を行っております。八王子市からは早急に熊鈴が配布され各報道機関でも取り上げていただきました。生徒の

皆さんには登下校時の安全確保を第一に考え、周囲の状況に十分注意しながら行動してほしいと思います。できる限り複数で行動し、異変を感じた際には速やかに周囲の大人や学校へ知らせるなど、自らの安全を守る意識を高くもって行動することを心掛けてください。

さて、学校生活において最も大切なことは、何よりも授業を大切にすることです。学力は一朝一夕に身に付くものではありません。一時間一時間の授業に真剣に向き合い、わかった喜びを積み重ねることが、自らの可能性を大きく広げていきます。仲間との交流や部活動も大切ですが、その基盤となるのは日々の学習です。授業に集中し、主体的に学ぶ姿勢を大切にしてほしいと思います。本校では学校運営協議会主催の放課後学習会をはじめとする勉強をする機会が設けられていますので、期末テスト前だけでなく日頃の学習の意識を高めるために積極的に参加をしてほしいと思います。過去の先輩方は学習会に参加して確実に成績を伸ばしています。

早いもので、夏休みまであと一か月余りとなりました。一人一人が自らの目標を明確に定め、計画的に取り組んでほしいと願っています。学習、部活動、係活動、あるいは日常生活の中での小さな目標でも構いません。目標を持ち、それに向かって努力を積み重ねることが、大きな成長へとつながります。

保護者、地域の皆様におかれましても、引き続き本校教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

校長 植田 恭正

生徒たちの活躍の記録

～ 努力と成長の足跡 ～

八王子市長へ感謝の気持ちを届けました

6月5日（金）、本校生徒が八王子市役所を訪問し、熊鈴配布への感謝の気持ちを込めた手紙を初宿市長へお届けしました。

この取組は、八王子市が進める獣害対策への感謝を伝えるとともに、生徒自身が地域の安全について考える機会として実施したものです。当日は生徒会長の石田柚真君と副会長の若林明希さんが代表生徒として参加し、緊張しながらも堂々と自分たちの思いを伝えました。

初宿市長からは、「税金の使い道についてまで考えてくれていたことがとてもうれしかった」と温かい言葉をいただきました。また、「皆さんが熊などの危険を心配することなく安心して通学できるよう、これからも頑張っていきます」とのお話もあり、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

代表生徒の二人は、自分たちの言葉で感謝の気持ちを伝えようと最後まで一生懸命取り組み、その姿からは恩方中学校の生徒らしい誠実さと責任感が感じられました。当日の様子は NHK の取材をはじめマスコミ各社が入り、本校の取組や八王子市の獣害対策への関心の高さがうかがえました。



【ご報告】新しいクマ鈴を 11 日に配布しました！

初宿市長から新たにクマ鈴が配布されました。

従来のは簡易用で、緊急で配布したものでしたが今回配布したものはベルト付きの消音機能付きクマ鈴で通常登山などで使用するタイプのものです。

また昨日には熊スプレーも納品され、学校生活への安心感は広がっています。生徒たちの間では市役所ならびに市教委の素早い対応に感謝の声が上がっていました。

恩方中学校 全校生徒へ

クマ鈴を配布しました

安全な登下校と野外活動のために

全校生徒
全員へ
配布

命を守る、小さな一歩。

クマ鈴を身につけて、自分の存在を知らせよう。

熊との
遭遇を
防ぐ

音で自分の
存在を
知らせる

みんなの
安心・安全
のために

※クマ鈴を配布した様子は 18 時 10 分放送の NHK 首都圏ネットワーク内で紹介されました。

生徒会本部がふれあい月間に合わせて挨拶運動を実施！



生徒会本部によるあいさつ運動ふれあい月間の取組の一環として、生徒会本部役員による「あいさつ運動」を実施しています。朝の登校時間に昇降口付近へ立ち、登校してくる生徒一人一人に元気よく声をかけています。

あいさつは、人と人とのつながりを深め、温かい学校づくりの第一歩です。生徒会本部の呼びかけに応えるように、多くの生徒が笑顔であいさつを返し、校内には明るい雰囲気広がっています。ふれあい月間は、互いを思い

やり、よりよい人間関係を築くことを目的としています。今回のあいさつ運動を通して、生徒同士や教職員とのコミュニケーションがさらに深まり、誰もが安心して学校生活を送ることのできる恩方中学校を目指していきます。

バドミントン部が八王子市選手権大会で女子団体 3 位に



本校バドミントン部が、八王子市選手権大会において女子団体第3位という素晴らしい成績を収めました。

大会では、一人ひとりが最後まで粘り強くプレーし、仲間同士で声を掛け合いながらチーム一丸となって戦う姿が見られました。

日頃の練習の成果を発揮し、苦しい場面でもあきらめずに挑戦する姿勢が、今回の結果につながりました。また、応援やサポートを含め、チーム全体で支え合

いながら大会に臨む様子からも、女子バドミントン部の団結力の高さが感じられました。今後のさらなる活躍にも期待しています。

本校学校運営協議会が令和 8 年度第一回実用英語技能検定を実施！



5月22日、本校学校運営協議会が主催する実用英語技能検定（英検）が、本校を準会場として実施されました。

今回は、小学生 8 名を含む 21 名の児童・生徒が受験に挑戦しました。受験者は通常の 6 時間授業を終えた後、それぞれの級の試験に臨みま

した。今回の英検では、2級、準2級プラス、準2級など上位級への挑戦者も多く、リスニングを含めると2時間以上に及ぶ長時間の試験となりました。

授業後の疲れもある中で、最後まで集中力を保ちながら真剣に問題へ向き合う姿が見られ、生徒たちの努力と成長を感じることができました。また、本校学校運営協議会では、地域と連携しながら放課後のリスニング対策教室なども実施しており、生徒たちはこれまで積み重ねてきた学習の成果を発揮しようと熱心に取り組んでいました。

なお、3級以上の受験者は、7月5日（日）に二次試験が予定されています。期末考査直前の時期となりますが、計画的に準備を進め、面接試験にも自信をもって臨んでほしいと思います。

【臨時休校】台風6号の対策について

3日（水）、台風6号の接近に伴った大雨や強風の予報を受けて、生徒の安全を最優先に検討した結果、臨時休校といたしました。

生徒には不要不急の外出は控え、安全に十分留意して過ごすように指示。また、河川や用水路、斜面など危険な場所には近づかないよう、ご家庭にも協力を呼びかけました。

事前に学校ホームページで告知し、配信メール駆使した結果、大きな混乱もなく収束することができましたこと、改めまして感謝申し上げます。安全確保を最優先に今後も恩方中学校では対策を講じていきます。

ドキドキの1学期中間テスト



1年生にとって人生初めてとなる定期テスト「中間テスト」を28日・29日の2日間にわたって実施しました。

小学校までのテストとは異なり、複数の教科を計画的に学習しながら臨む定期テストに、生徒たちは期待と緊張が入り混じった表情で取り組んでいました。

テスト期間中は、問題用紙と真剣に向き合い、最後まであきらめずに解答する姿が多く見られました。

これまでの授業や家庭学習の成果を発揮しようと、一人一人が精一杯努力した2日間となりました。

今回の経験を通して、自分に合った学習方法や今後の課題を見つける良い機会になったことと思います。

学び続ける姿勢を胸に一教育実習生の挑戦



創価大学 3 年 長島勇翔先生編

6月に今年度第1回の実習生を迎えました。国語科の教育実習生として迎えたのが地元の創価大学から来た長島先生です。

生徒にとって分かりやすい授業となるよう、教材研究や板書計画を丁寧に行い、準備を重ねて授業に臨みました。授業前には緊張した様子も見られましたが、落ち着いて生徒たちに問いかけながら授業を進め、工夫を凝らした板書を活用して学習内容を分かりやすく整理していました。

実習期間中には、台風の影響で臨時休校となった日もありましたが、その日も学校に来て授業練習や教材研究に励むなど、熱心に準備を続けていました。また、休み時間には積極的に生徒たちと交流し、授業だけでなく学校生活全体を通して信頼関係づくりに努めていました。教育実習での経験が、将来の国語科教員としての大きな財産となることを期待しています。

文化学園大学 4 年生 小林海緒先生編

家庭科の教員免許取得を目指す小林先生は文化学園大学に在学する4年生で、地元八王子市の出身です。

授業では、生徒一人一人に丁寧に声を掛けながら真剣に指導に取り組み、熱心な姿が印象的です。また、休み時間には3年生と積極的にコミュニケーションを図り、生徒たちと自然に打ち解けながら交流する姿も見られます。

教員を目指して日々学びを深めている実習生の先生にとって、本校での経験が大きな成長につながることを願っています。生徒たちにとっても、将来の進路や学びについて考える貴重な機会となることでしょうか。実習期間は限られていましたが、多くのことを学び合いながら充実した時間となったことを願っています。

令和9年度東京都立高等学校入学者選抜の日程が公表されました

推薦入試は1月26日・27日、一般入試は2月21日に実施されます。出願は昨年度同様、インターネットを活用して行われます。特に推薦入試を希望する生徒は、冬季休業前までに志望理由や面接対策を進めておくことが重要です。3年生の皆さんは、今後の進路学習や三者面談を通して目標を明確にし、計画的に準備を進めていきましょう。保護者の皆様におかれましても、出願期間や必要書類等について早めの確認をお願いいたします。

NHK「所さん！事件ですよ」で本校の取組が紹介されました！！

放送後のご報告



八王子市立恩方中学校



NHK『所さん！事件ですよ』で 本校の取組が紹介されました！

2026年6月6日(土) 午後6:05から放送されたNHK総合テレビ「所さん！事件ですよ」にて、本校の生徒へのアンケート調査や取材内容、副校長による「水が飲めない子どもたち」に関する継続調査の取り組みが紹介されました。



本校の取り組み

- 4月に実施した生徒へのアンケート調査
- 生徒へのインタビュー取材
- 副校長が2022年から継続している「水が飲めない子どもたち」の調査・研究

番組から分かったこと

- のどが渴いていても「味がしない」と感じ、水を飲めない子どもが一定数いること
- コロナ禍による生活習慣の変化や、飲み物の選び方の偏りなど、さまざまな要因が関係
- 子どもたちが健やかに過ごせるよう学校・家庭・地域が連携して取り組みを続けていくことが大切

本校生徒が取材に協力し、水分補給や飲料習慣について考える学習の様子が全国放送で紹介されました。

子どもたちの健康や水分補給の在り方について考えるきっかけとなる内容でした。本校では今後も、児童・生徒の健康課題に関する調査・研究を続けてまいります。



恩方中学校



6日(土)に放送されたNHK総合テレビ「所さん！事件ですよ」において、本校の取組が紹介されました。

今回の放送テーマは「トイレスマホで尿漏れ!? 日本人の体に“異変”」で、現代の生活習慣が健康に与える影響について様々な視点から特集が組まれました。

その中で、「水が飲めない子どもたち」を取り上げたコーナーにおいて、本校で実施した生徒へのアンケート調査やインタビューの様子が紹介されました。番組では、「のどが渴いていても水を飲まない」「水に味を感じない」といった生徒たちの率直な声を取り上げられました。

また、本校で継続して行っている調査・研究についても紹介され、コロナ禍以降の生活習慣の変化や飲み物の選択肢の多様化などが、水分補給の在り方に影響を与えている可能性が示されました。

八王子市中学校バドミントン選手権大会で好成績！



先日開催された八王子市中学校バドミントン選手権大会において、本校バドミントン部女子が素晴らしい成績を収めました。

今後、Dブロック大会に出場します。女子シングルスでは、幕田さんが持ち前の粘り強さを発揮し、第4位に入賞しました。また、女子ダブルスでは、木村さん・田邊さんペアが息の合ったプレーで勝ち進み、見事準優勝を獲得しました。

さらに、宮崎さん・高塚さんペアも安定した試合運びを見せ、第3位に入賞するなど、多くの選手が活躍しました。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、一つ一つの試合に全力で挑みました。仲間同士で励まし合いながら戦う姿は大変立派で、チーム全体の成長を感じる大会となりました。今回の経験を自信につなげ、今後の大会でもさらなる飛躍を期待しています。

今年度第一回の日本漢字能力検定を実施！



12日(金)、恩方中学校を準会場として、第1回漢字能力検定を実施しました。

今回は、小学生4人を含む21人が受検し、高校卒業程度の高度な漢字力が求められる2級から9級まで、それぞれの目標に向かって挑戦しました。

受検者は、本番に向けて2回の対策教室に参加し、読み・書きや熟語、四字熟語などの学習に熱心に取り組んできました。当日は緊張した

表情も見られましたが、試験が始まると真剣な眼差しで問題用紙に向かい、これまで積み重ねてきた学習の成果を発揮しようと最後まで集中して取り組んでいました。漢字検定への挑戦を通して、目標に向かって努力することの大切さや、学ぶことへの自信につながることを期待しています。今後も様々な検定や学習活動への積極的な挑戦を応援していきます。

今年度の災害時引き渡し訓練を行いました！



10日(水)、八王子市で震度5強以上の地震が発生した場合を想定し、小中合同の引き渡し訓練を実施しました。

今年度は体育館で受付から引き渡しまでを対面方式で行うとともに、昨年度の通信障害の経験を踏まえ、ホーム&スクールに加えて学校ホームページによる情報発信の確認も行いました。

生徒たちは真剣な態度で訓練に参加し、落ち着いて行動することができました。実

際の大規模地震では、道路や交通網の寸断、余震の継続などにより、多くの保護者がすぐに迎えに来られない可能性があります。そのような場合、本校は避難所として生徒を安全に留め置き、引き取りカードに登録された方が来校されるまで責任をもって保護します。

また、災害時引き取りカードに登録のない方への引き渡しは行いません。これは学校に課せられた安全配慮義務に基づく対応です。東日本大震災後の裁判判例においても、学校には児童・生徒の生命と安全を守る高度な責任があることが示されています。

本日の訓練で確認した成果と課題を今後の防災体制の充実につなげ、生徒の命を守る取組を進めてまいります。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

※今後の震災に備えて、新たに引き渡しの際の名簿を修正したい場合は担任までお申し出ください！！

NHK「午後LIVE ニュースーン」で本校のクマ対応訓練が生中継されました



午後LIVE **NHK「午後LIVE ニュースーン」で
本校のクマ対応訓練が生中継されました!**

特集テーマ

都内の中学校で進む
クマ対策

地域と連携した
実践的な安全教育



2026年6月15日、NHK「午後LIVE ニュースーン」において、本校のクマ対応訓練の様子が全国へ生中継されました。

今回の訓練は、バドミントン部が活動中にクマが校内へ侵入したことを想定しました。生徒たちは速やかに体育館の戸締まりを行い、クマを刺激しないよう気配を消しながら安全な場所へ避難しました。

LIVE 東京・八王子



八王子市立 恩方中学校

① 校門前からの生中継 (リポーター)

LIVE 東京・八王子

都内の中学校で進む「クマ」対策



訓練

② 体育館での訓練風景

LIVE 東京・八王子

都内の中学校で進む「クマ」対策



生徒インタビュー
「素晴らしい訓練になったと思います」

③ 生徒インタビュー

LIVE 東京・八王子

都内の中興で進む「クマ」対策



恩方中学校 副校長
早川 功さん

④ 副校長インタビュー

八王子市が配布した「熊鈴」も紹介



八王子市が全校生徒へ配布した熊鈴を紹介しました。

⑤ 熊鈴の紹介

本校の取組

- ▶ バドミントン部活動中を想定
- ▶ 体育館の戸締まりを実施
- ▶ クマを刺激しない避難行動
- ▶ 生徒の安全確保を最優先
- ▶ 実際の遭遇を想定した訓練
- ▶ 八王子市配布の熊鈴を活用

放送で紹介された内容

- ▶ クマ侵入を想定した避難訓練
- ▶ 生徒の冷静な避難行動
- ▶ 八王子市による熊鈴配布事業
- ▶ 学校・家庭・地域が連携した安全対策
- ▶ 継続的な防災・獣害対策の重要性

最新情報

⚠ 本日午前8時頃、館ヶ丘駐在所付近においてクマらしき大型獣の目撃情報がありました。日曜日に続き、1週間以内で2件目の目撃情報となります。

● 引き続き、熊鈴の携行や複数人での行動など、安全対策へのご協力をお願いいたします。

生徒たちは終始落ち着いて行動し、現場のアナウンサーからも「素晴らしい対応」と評価をいただきました。恩方中学校では今後も、地域や関係機関と連携しながら**実践的な獣害対策と安全教育**を進めてまいります。



恩方中学校

15日(月)、NHK「午後LIVE ニュースーン」において、本校のクマ対応訓練の様子が全国へ生中継されました。

今回の訓練は、バドミントン部が活動中にクマが校内へ侵入したことを想定して実施したものです。生徒たちは速やかに体育館の戸締まりを行い、クマを刺激しないよう気配を消しながら安全な場所へ避難しました。

通常は授業中を想定した訓練が中心ですが、部活動中など様々な状況にも対応できるよう実践的な内容で行いました。生徒たちは終始落ち着いて整然と行動し、現場取材したアナウンサーからも高い評価をいただきました。

放送では八王子市が全校生徒へ配布した熊鈴も紹介され、本校の獣害対策の取組が広く紹介されました。なお、15日(月)午前8時頃には館ヶ丘駐在所付近でクマらしき大型獣の目撃情報もあり、引き続き安全対策を徹底してまいります。



熊遭遇時の対応と熊の生態について学びました！



19日（金）、熊の目撃情報が相次いでいる状況を受け、熊遭遇時の対応ならびに熊の生態について学ぶ緊急講演会を開催しました。

講師には、八王子市獣害対策課から委託を受けている EGO の専門家をお招きし、全校生徒と教職員、さらに希望する保護者の皆様ならびにマスコミにも公開いたしました。

講演では、ツキノワグマの特徴や行動パターン、なぜ住宅地周辺に現れるのかといった生態について、実際の事例を交えながらわかりやすく説明していただきました。また、万が一熊と遭遇した際の適切な行動についても学びました。

大声を出して刺激しないこと、慌てて走って逃げないこと、落ち着いて距離を取りながらその場を離れることなど、命を守るための具体的な対応方法を確認しました。生徒たちは真剣な表情で話を聞き、地域で生活する一員として熊との共生や安全確保について理解を深めていました。今後も学校では、八王子市や関係機関と連携しながら、生徒の安全を最優先に獣害対策を進めてまいります。

講演会終了後には、EGO の皆様が持参した野生動物の毛皮や骨格標本、角、足跡の模型などの展示資料を見学しました。特に本物のクマの毛皮や骨格標本には多くの生徒が集まり、その大きさや重さに驚く姿が見られました。普段はなかなか触れることのできない貴重な資料を通して、野生動物を身近に感じるとともに、自然環境や獣害対策について考える貴重な学習機会となりました。生徒たちは興味深そうに質問を重ねながら学びを深めていました。



仲間と創ったかけがえのない一日 第2学年東京校外学習



17日（水）、2年生は東京校外学習を行いました。

朝、期待と少しの緊張を胸に出発した生徒たちは、一日を通して多くの学びと発見、そしてかけがえのない思い出を手にして戻ってきました。今回の校外学習のスローガンは、「戮力協心～みんなで協力して最強の2年生になろう～」です。この言葉の通り、生徒たちは班の仲間と力を合わせ、互いを思いやりながら行動しました。

慣れない都心での班行動や複雑な乗り換え、人の多さに戸惑う場面もありましたが、そのたびに仲間同士で声を掛け合い、協力して課題を乗り越える姿が見られました。東京駅の歴史ある赤レンガ駅舎、恩賜上野動物園で出会った多様な命、お台場の未来都市の景観、アメヤ横丁の活気あふれる商店街、葛西臨海公園の豊かな自然。生徒たちはそれぞれの場所で東京の魅力に触れ、教室だけでは得ることのできない貴重な学びを積み重ねました。

しかし、今回の校外学習で最も大きな成果は、訪問先で得た知識だけではありません。仲間とともに考え、支え合い、一つの目標に向かって行動した経験そのものです。誰かの優しさに助けられたこと、仲間のために自分が動いたこと、班の成功をみんなで喜び合えたこと。その一つ一つが、生徒たちを確実に成長させてくれました。高尾駅に戻ってきた生徒たちの表情には、朝にはなかった自信と達成感があふれていました。この一日で得た経験は、きっとこれからの学校生活の中でも大きな力となるはずです。東京での学びと仲間との絆を胸に、2年生がさらに成長し、「最強の2年生」へと歩み続けてくれることを期待しています。

八王子のまちが教室に！1年生八王子校外調査活動



「ひとの話をしっかり聞く」「じしゅてきに行動する」「きめられた時間を守る」。この「ひ・じ・き」のスローガンを胸に、1年生は17日（水）に八王子校外調査活動に取り組みました。

当日は、それぞれの班が自分たちで計画した行程に沿って市内各地を訪れ、地域の歴史や文化、産業、自然について学びました。滝山城跡や小津の獅子舞太刀、八王子車人形などの伝統文化に触れた班、地域企業や工場で最先端のものづくりについて学んだ班、高尾の豊かな自然環境や地域の暮らしについて調査した班など、それぞれが教室では得られない貴重な経験を積むことができました。

初めての本格的な校外学習ということもあり、不安や緊張を感じていた生徒もいたことでしょう。しかし、仲間と協力しながら課題を解決し、自分たちで考え、判断し、行動する姿が数多く見られました。訪問先の方々へのあいさつやインタビュー、時間を意識した行動など、一人一人が恩方中学校の代表として責任ある行動を心掛けていました。

今回の校外調査活動は、単に八王子について学ぶためだけの行事ではありません。八王子での学びは、これから始まる3年間の探究活動の第一歩でした。地域を知ることは、自分自身を知ることにもつながります。今回出会った人々の思いや地域の魅力を胸に刻み、さらに広い世界へと視野を広げていってほしいと思います。